

北海道行政書士会網走支部

支部だより

令和2年12月3日発行

〈令和2年度第1号〉



令和2年度 第59回北海道行政書士会網走支部定時総会 開催報告

令和2年度網走支部定時総会につきまして、令和2年4月18日(土)に北見ピアソンホテルにて、新型コロナウイルスの影響を注視しながら、第59回網走支部定時総会を開催する予定で準備を行ってまいりました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大防止及び会員の安全を考え、4月15日に緊急の理事会を開催し、急遽書面決議に変更する決定を致しました。

網走支部は代議員制のため、代議員の方に経緯説明及び同意書の送付を4月15日に行い、16日に過半数の同意を得られたため、総会決議を書面決議で行う決定を致しました。16日に全代議員に書面決議書の送付を行い、第1号議案～第5号議案まで全代議員数20名の賛成を頂き、全議案賛成多数をもって可決致しました。今年度の残りの事業計画も、新型コロナウイルスの影響の状況を随時考慮しながら、活動を行っていきたくと考えております。

廣木 保博 支部長挨拶

会員の皆様におかれましては日頃より網走支部の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、本年は新型コロナウイルスという歴史的な大惨事に翻弄された大変な一年となり、会員の皆様の業務及び生活環境にも様々な支障が出たことと存じます。思えば2月に観光クルーズ船での新型コロナ報道がTVで連日のように報道されていてもどこか他人事の様になっていた矢先、いきなり地元北見での北海道初のクラスター発生となって、大慌てしたものです。情報不足により正しい判断の基準もわからない状況でしたが、4月の緊急事態宣言により当支部総会も書面決議へ変更するとの方向性を出させていただきました。支部総会は年に一度の支部役員と会員が意見交換できる貴重な機会でありまた、数少ない会員同士の交流の場でもあるので誠に残念な事と思えます。

以降、支部理事会はZOOM(インターネットを利用したTV会議システム)を利用して開催しておりますが、新型コロナについての正しい認識の共有が定着・浸透してない状況においての通常活動は自粛せざるを得ませんでした。如何に可能性が低くても人命に関われば最優先事項であり、もし感染した場合の時間、信用、費用、精神的苦痛のリスクも甚大ですが、より厄介なことは、感染から発症まで時間差があることで、一気に大多数の人々に感染する可能性が常にあることです。故に慎重な行動を取らなければなりません。

この窮屈な事態からは、対応ワクチンの開発・普及によって遠からず開放される日が来る様です。その時の社会は、今回の経験を糧としたより合理的な方向を目指すと思われまますので、その変化に対応し新たなチャンスと出来るよう、移動が制限されている今を大事に活用できればと思います。

人間万事塞翁が馬 良いお年をお迎えください。



令和2年度 第61回北海道行政書士会定時総会 開催報告

本年度は、新型コロナウイルスの影響により、感染症拡大防止のため国や道からの集会自粛要請に鑑み、議案に係る事項は書面表決となりました。

総会における網走支部からの質問・要望は1件ありました。

【質問・要望内容】

■ 業務委託の交通費について

北海道運輸局長との契約業務の遂行に当たり、遠方会員の交通費支弁の検討のお願い

本年度網走支部では、初めての「登録相談窓口業務請負契約」に基づき北見運輸支局のサポートをいたしました。北海道行政書士会の要請に基づき支部会員に「相談業務」を受託可能かどうか募集することから始めてみました。

しかしながら、可能な会員の応募は芳しいものではありませんでした。基本的には、精通した行政書士を相談業務に配置したいと考えておりましたが、遠方であるため参加不可能である又は遠方であるため業務が疎遠となり自信がないというような事情でありました。

従って、慣れない業務に遠くから出張してまで受託しないというのは至極当然であります。そこで、急遽ではありましたが、北見運輸支局の登録担当者の方に事前に講習をお願いしてみました。

支局も快く引き受けてくださり、安堵したところでありました。しかしながら、本年度の新型コロナの影響で一度だけ講習を実施しましたが、その後の研修は密室になるとのことで全て中止となりました。消化不良でありながら本番ということになり、会員は相当な不安を抱いたものであると思えます。

それでも、その一度の研修に参加してくれた会員にお願いして「窓口業務」についてもらうことで何とか本年度は終了したところであります。

さて、「運輸支局の窓口相談業務」について、本来的には「車庫証明関連」から「自動車登録関連」まで一連の業務の知識と経験が必要であります。封印業務を行うくらいの知識経験が必要であると考えております。それにしても、現状からみて、それは一抹の不安を感じるところであります。

本年度の網走支部の事情を考慮すると、「内部研修」を充実させて、このような委託業務を受託することが望ましいと考えております。一連の業務と捉えることにより、業務知識に厚みができ、行政書士個々人の自信となることでありましよう。運輸支局の存する近隣だけではなく、警察署の存する地域の行政書士も参加してもらうことにより、また、トータルに業務知識を保有することにより、住民の皆様の相談に応ずることが可能となるに違いないと確信するところでもあります。

行政書士が本来的な業務で、国民の身近な相談者となる模範の一形態ではなかろうかとも思われます。だとしたら、この業務を受託することは、とつても重要な意味を持っているのではないかと思うのであります。

業務受託については、入札であることを鑑み、会員の移動分の交通費などを加味してのものとはならないのであろうと思います。

何卒遠方からの会員の窓口相談参加に関して、「交通費」の支弁を検討いただけないものかと思えます。

【回答】

今年度も事業執行にご協力いただき、ありがとうございました。

自動車登録(車庫証明を含む)業務は行政書士の主要な業務の一つでありますので、本来、大勢の会員に基礎的な仕事として習得していただきたく、そういった意味でこれから取り組んでみたいという会員にとって当該事業は絶好の機会を提供することになるのではないかという期待はございます。

しかしながら、年度末特有の慌ただしさにあって慣れておられる会員の協力を得ることが困難な中において、そういった会員の皆様には十分な知識習得の機会や良好な環境の提供が出来ないまま過酷な現場をお任せせざるを得ない現状に関して、大変心苦しく感じております。

この点、状況の改善の必要性は重々承知しておりますので、研修等の実施を検討いたします。

さて、事業にご協力いただく会員の方々への交通費支弁の件です。ご指摘の通り事業規模の拡大に伴って今年度より正式に入札が必要となり、本会も資格を得て入札に参加をする予定でありますが、殊更に金額を下げ取組むのではなく、適正な費用を考慮した金額での入札は至極当然の事であります。

従いまして、ご協力会員に対する交通費の支給は当然に計算に入れさせていただきます。つきましては後日、概算でどの程度見込むべきかについてご協力を求めることになると思っていますので、その節は何卒よろしく願いいたします。



これまでの業務研修

日 時 11月28日(土) 14時30分~16時30分
 場 所 北見市民会館 4号室
 参加者 支部会員17名
 講演科目 「テレビ電話による電子定款認証制度について」
 講 師 北見公証役場
 公証人 高橋 誠



道東四支部研修会(十勝支部担当)

今年度は、新型コロナウイルスの関係もあり中止となりました。



網走支部 会員数の動向

令和2年10月20日現在 計89名

北見地区	51名	網走地区	21名
紋別地区	11名	遠軽地区	6名

入会者(敬称略)

東海林 恵美 (網走地区)	入会日	令和2年4月1日
大上 高広 (北見地区)	入会日	令和2年5月15日
豊田 雅晴 (紋別地区)	入会日	令和2年10月2日

退会者(敬称略)

大島 繁 (北見地区)	退会日	令和2年6月3日
成田 公義 (網走地区)	退会日	令和2年8月31日
猪口 公志 (北見地区)	退会日	令和2年9月30日



●支部理事会

- 第1回 令和2年4月15日(水) ZOOM会議
- 第2回 令和2年5月15日(金) ZOOM会議
- 第3回 令和2年8月3日(月) ZOOM会議
- 第4回 令和2年10月6日(火) ZOOM会議



◎本会会費納入についてのお願い

本会会費を下記の口座に納入して下さい。

北洋銀行札幌南支店(普) 0570344
 北海道銀行本店 (当) 19116
 札幌銀行本店 (普) 389444
 北洋銀行本店 (普) 0742651
 郵便振替口座 02730-0-8224

<編集後記>

今年もあっという間に師走になりましたが、毎年、この時期になると一年を振り返り反省します。私の目標は運動不足を解消する、でしたがまったく実行できていません。来年は怠け癖を治すことが目標になりそうです。。

「網走支部だより」令和2年 第1号

通巻第74号 令和2年12月3日発行

発行者 廣木保博

編集者 成田樹

北海道行政書士会網走支部

北見市広明町2番地1

電話 0157-22-1377

FAX 0157-22-0030

URL: http://www.abashiri-gyosei.com/

E-mail: abc@abashiri-gyosei.com